

さきたまだより



Contents

- ◆ 老人保健施設の特徴を活かし
高齢化社会を乗り切る
会長 小川郁男 2
- ◆ 第19回埼老健大会 開催される 4
- ◆ 優秀演題 5
- ◆ 介護老人保健施設運営上の留意事項
埼玉県福祉監査課 6
- ◆ いきいき施設紹介 8
- ◆ 埼老健 トピックス 8
- ◆ これは使える！チェック老人保健施設
埼老健協会理事 平川汀子 10
- ◆ 埼老健介護百人一首 優秀歌 12



大会「2025年に向けて」

永年にわたる研究の成果、気温の変化や気象の研究、隕石が多数発見できるので隕石の研究、氷に閉じ込められた空気の研究による古代からの気象の移り変わり、温暖化と海面の上昇など大きな視点から地球を考える大切さなどを教えられました。

さらに、実際に協力体制を整えることでより良く、力を発揮できること、チーム内外での協力、連携の大切さ、チームワークとコミュニケーションの大切さが学べました。

環境問題や地球規模で物事を考える必要を知り、日常の仕事と直接関係なく新鮮だったという感想も寄せられました。

また、入り口に展示された南極の水を間近で見、はじける音に感動した方も多くおられました。

午後は40演題の口演発表と16演題のポスター発表で日常の実践を向上させる手がかりをつかんだ方も多く、有益だったとの感想が寄せられました。2月の理事会で下記2名が優

秀演題に選ばれました。

展示場では朝8時30分から午後4時まで、66社（広告のみ21社）の企業の協賛で最新の介護・医療情報を手でできました。参加者からは、日頃なかなか見る機会もなく、今回のように多数の会社が最新の色々な情報を提示していただけと勉強になるとの声が寄せられました。

来年節目の第20回大会は2月5日（木）大宮ソニックシティでの開催を予定しています。今から実践研究を深め大会の準備を進め下さい。



基調講演される白石和行教授

優 秀 演 題

発 表 演 題

施 設 名

発表者名

薬に頼らない排便コントロール
～腸を元気に！ 皆超元気！～

アーバンみらい
ハートランド東大宮 須田 直也

暮らしの中の笑顔を届けて
～日々の様子を家族様に伝える事の意味～

いづみケアセンター 新井 篤大
(敬称略)